



東京都全域をカバーする唯一の管理士団体

一般社団法人 **東京都マンション管理士会**

# 会 報

\*\*\*\*\*

## 創刊にあたって

理事長 親泊 哲



マンション管理士の全国組織である一般社団法人日本マンション管理士会連合会（日管連）が推進する会員会の組織整備・再編に応じ、東京都を本拠とするマンション管理士が加入する新たな団体として平成 27 年 1 月 6 日に設立された当士会は、その後、5 月 29 日に事実上の新発総会となる臨時総会を開催してすべての上程議案を可決・承認し、352 名のマンション管理士を構成員として船出しました。

新発総会に多くの会員の皆様に出席していただいたこと、また、その後に開催した懇親会には、会員の皆様のほか、東京都及び区市のご担当部署の皆様、関係団体の皆様のご臨席を賜ったことに対し、遅ればせながら厚く御礼申し上げます。

以来、必要なノウハウ等は備えていたつもりでも、全く新しい会を一から運営するための体制を整備し、その一つ一つを実行していくことは、予想以上に時間を要する作業となりました。特に、会報を発行できない期間が続き、皆様にご心配をお掛けしてしまいましたが、ようやく第 1 号の発行に至ったことを謹んで報告します。今後の定期発行にご期待下さい。

新たな会として、事務局、支部、委員会などの構築・整備が求められる中、再編に伴って解散した旧会から区市の施策の推進協力に係る連携事業の一部が当士会に譲渡されていた経緯や、新たな協力体制を早期に構築する必要があることから、新発総会以降には、支部の設置を最も優先することとなりました。

すでに大半の区市町村をカバーする支部が設置されていますが、早期に都内全域を網羅するべく、引き続き注力していきます。

一方、広報が十分ではない中で慌しく会務が執り進められる中、委員会の委員募集に対して多くの応募があったこと、また、港区から受託した分譲マンション実態調査の業務について、中枢を担う都心区支部の枠を超えて全会員を対象として調査員を募った結果、これまた多く応募があったこと、さらには、第 1 回特別研修会に予想を上回る参加者があったことは、いずれも大変嬉しい出来事でした。衷心より感謝申し上げます。

改めて、時代は変われども、マンション管理士の目的が「マンション管理士制度の社会への定着」と「マンション管理士の業務活動の支援」である点は変わりません。

前者の目的との関係では、全国の分譲マンションストックの 30% 近くが存在する東京都内のマンション管理士の再編を成した結果、東京都とマンション管理士の窓口（施策の推進協力体制）を一本化することができました。

その東京都では、去る 9 月 3 日付で住宅政策審議会からなされた答申（東京におけるマンション施策の新たな展開について）中で、今後の具体的な施策として、行政とマンション管理士等の専門家の連携や、行政とマンション管理士の団体との連携の必要性が提言されており、近い将来においてマンション管理士が実務を担う関係施策が数多く講じられ、資格者としての活躍の場の広がりが期待されます。



他方、広報活動や研修事業の充実をはじめとする運営上の課題が目白押しです。そうした点で、当士会の設立は、決して東京都内のマンション管理士の再編のゴールではなく、行政及び関係団体の皆様から一人前の協力団体と認めていただけるようになるとともに、会員の皆様から入会してよかったと思ってもらえるために求められる新たな努力のスタート地点と認識しなければならないと思っています。

当面は慌しい日々が続きますが、地に足を付け、行政施策の推進や関係団体の事業に確実に協力できる体制の整備と、会員の皆様のマンション管理士業務の支援に資する研修事業の充実に努めてまいります。皆様におかれましては、なにとぞ当士会の運営に深遠なるご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

## 役員紹介



理事長 親泊 哲  
(町田・たま支部)



副理事長 佐藤 優  
(新宿支部)



副理事長 瀬下 義浩  
(大田支部)



副理事長 若林 雪雄  
(城東支部)



事務局長 上原 重雄  
(城北支部)



理事 青木 みなみ  
(都心区支部)



理事 飯田 賢明  
(世田谷支部)



理事 金井 澄枝  
(城東支部)



理事 品田 政彦  
(墨田支部)



理事 長尾 直樹  
(中野区)



理事 林 博俊  
(町田・たま支部)



理事 松永 恒男  
(たまむさしの支部)



理事 村上 民夫  
(城北支部)



監事 小塚 伸一  
(中野区)



監事 田村 日出男  
(新宿支部)



## 委員会紹介

### 綱紀調査委員会(委員長 松永 恒男)

当委員会の主要業務は、定款上の懲戒に関する審査やその基準の作成・改訂(定)などです。

最近も入会誓約事項であり、定款にも規定されている、会員の他管理士会への重複加入禁止に関する注意が理事長名で配信されましたが、他会での活動禁止は勿論ですが、ホームページや広宣物も残置されていないかも含め再確認をお願いいたします。

### 企画委員会(委員長 品田 政彦)

企画委員会は、①組織に関する事項、②事業計画に関する事項、③定款、諸規定案の作成、④日管連、東京都、他団体との連携調整が主な業務です。

現在は、事務所使用に関する協定案、総務委員会と連携し決議要領等を含めた標準支部会則案の作成等を行っておりますが、今後顕在化してくる諸問題に適宜対応してまいります。

### 研修委員会(委員長 若林 幸雄)

研修委員会は、会員の研修について、企画立案から実施に至るまで手作りで行っています。今年度は、一般研修を4回、特別研修を2回実施する予定です。7月には、第1回目の特別研修を実施し、近県3管理士会を含め、多くの会員から好評を得ています。12人の委員の力を結集し、マンション管理士のリテラシー向上に役立つ研修を行う方針です。業務支援委員会とも協力します。間口の広い業務に即応したテーマと魅力的な企画にご期待ください。

### 総務委員会(委員長 青木 みなみ)

総務委員会は委員長以下、5名の委員で構成されています。

今期の委員会の活動としては、支部設立申請における理事会審議前の事前確認を行い、都内の一部を除いて、ほぼ全域に支部が出揃いました。次は10月28日に開催される第1回支部長会議の事前準備を行い、各支部が情報を共有し、連携していける土壌作りを行って参ります。

### 業務支援委員会(委員長 林 博俊)

業務支援委員会は、会員の業務展開を支援する課題を検討し、指針を打ちだしたいと考えています。具体的な取り組みとしては、1. マンション管理士の業務事例の収集(問題を解決した事例、解決に至らなかった事例等)を蓄積し、会員への提供。2. 実務経験不足に対する支援制度。3. 相談に対して総合診断し、専門的知見と経験のある適切な会員の紹介等。4. 研修委員会と共催の研修企画。なお、業務事例の収集には皆様からの情報提供をお願い致します。

### 広報委員会(委員長 飯田 賢明)

広報委員会は、一般社団法人東京都マンション管理士会会員相互の一体感を醸成する為に、適確な情報をタイムリーに発信してまいります。

対外的には、活動内容全般を十分に把握していただけるよう必須内容を中心に、簡潔に編集していくことを基本としてまいります。

結果として、当士会及びマンション管理士の認知度の向上、及び、両者の一層の社会的地位の向上を目指します。



## 支 部 紹 介

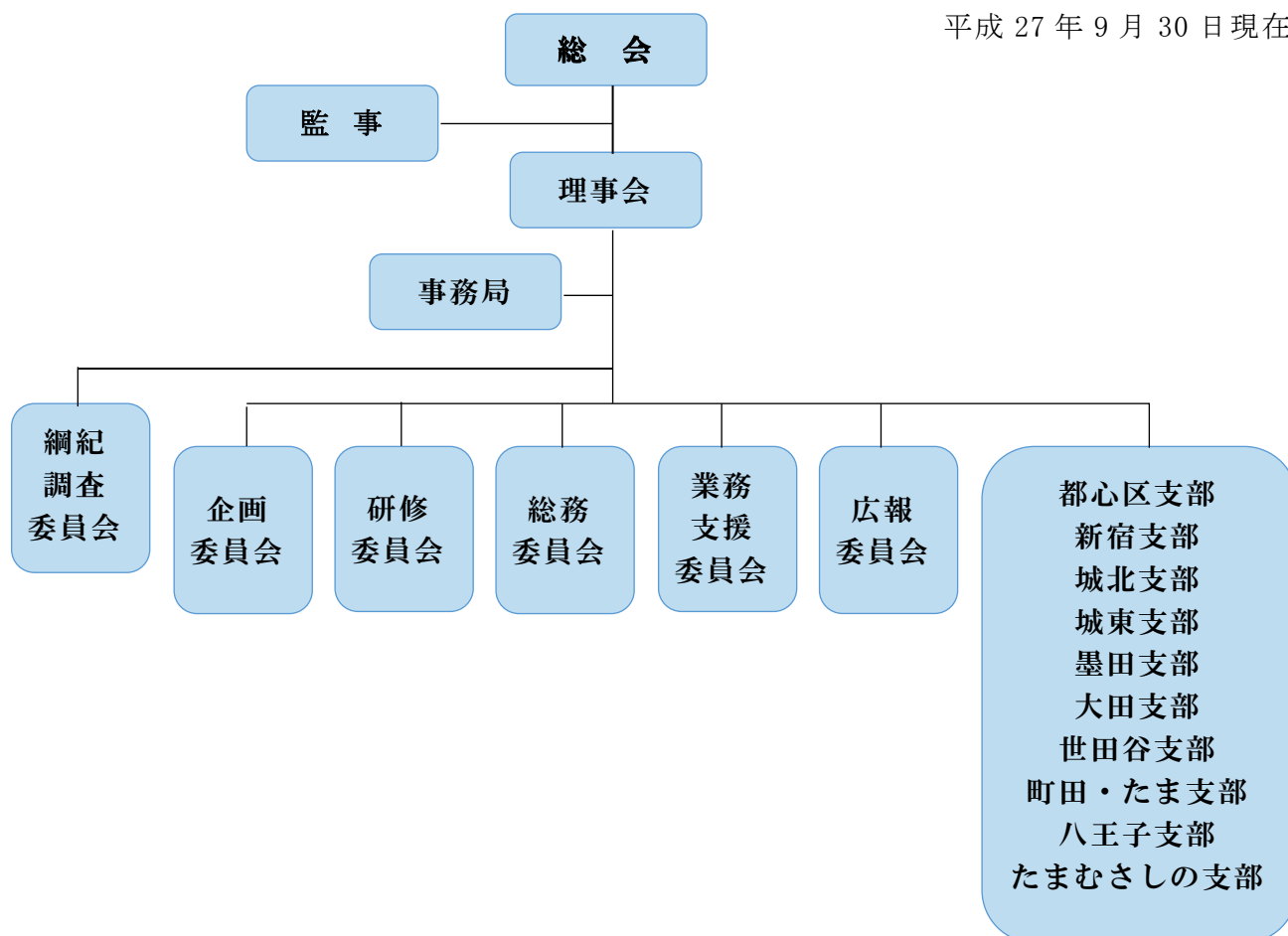
平成 27 年 9 月 30 日現在

支部名称 (人数)	対象地域	支部長名 (事務責任者)	連絡先
都心区支部 (57)	千代田区 中央区 港区	青木 みなみ (伊藤 章二)	電話:03-5829-9130 FAX:03-5825-4085
新宿支部 (25)	新宿区	佐藤 優 (市川 貴久)	電話:03-3361-9305 FAX:03-3361-9305 mmsato@venus.dti.ne.jp
城北支部 (58)	板橋区 北区 豊島区 文京区 練馬区 荒川区	河野 修 (田中 春陽)	電話:090-3809-9669 mk.consul.k@gmail.com
城東支部 (53)	足立区 江戸川区 葛飾区 江東区 台東区	中村 利道 (三木 勝利)	電話:03-3875-3071 FAX:03-3875-3071 t-nkmr@mx2.mesh.ne.jp
墨田支部 (11)	墨田区	品田 政彦 (戸部 素尚)	電話:03-6413-8727(暫定) FAX:03-6413-8728(暫定) shinada@juno.dti.ne.jp(暫定)
大田支部 (21)	大田区	喜早 文彦 (田中 壽一)	電話:03-6319-0806(支部専用) FAX:03-3762-1162 tanaka@mttk2007.co.jp
世田谷支部 (12)	世田谷区	飯田 賢明 (高橋 むつ子)	電話:03-5430-4343 FAX:03-5430-4343 setagaya@kanrishi.org
町田・たま支部 (12)	町田市 多摩市 稲城市	林 博俊 (松井 英直)	電話:042-724-4341 FAX:042-724-4341 hayashi-m@m8.gyao.ne.jp
八王子支部 (15)	八王子市	山本 英雄 (山本 英雄)	電話:042-644-0397 (有)東山コーポレーション内 FAX:042-644-5082 h.mankan@yamamoto.nifty.jp
たまむさしの 支部 (53)	武蔵野市 三鷹市 調布市 狛江市 府中市 小金井市 国分寺市 国立市 西東京市 東久留米市 清瀬市 小平市 東村山市 東大和市 武蔵村山市 立川市 日野市 昭島市 福生市 羽村市 青梅市 あきる野市 西多摩郡	松永 恒男 (荒関 孝志)	電話:042-321-4150 FAX:042-321-4150 a1730347b@live.jp



## 組 織 図

平成 27 年 9 月 30 日現在



## 日 管 連 か ら の お 知 ら せ

### ● 組織再編と第 7 回定時総会について

日管連では昨年度最大の事業でありました組織再編が終了し、8月31日(月)開催された第7回定時総会で承認された結果、会員会は一定の規範を伴った1県1会員会に再編成されました。新たに加わった(一社)岡山県マンション管理士会、青森県マンション管理士会を加え、合計35会員会(所属マンション管理士1576名)で新たなスタートを切ることになりました。なお、会員会のないいわゆる「空白県」は栃木・群馬・山梨・長野・岐阜・福井・和歌山・鳥取・島根・香川・徳島・佐賀の12県です。

### ● 「マンション管理適正化診断サービス」取扱実績について

本年7月1日より開始した日新火災海上保険(株)との提携事業「マンション管理適正化診断サービス」は、9月30日現在、全国合計で125件(管理組合)からの申し込みがあり、順調な滑り出しを見せています。このうち、当士会の担当は31件です。

### ● 平成 27 年度国土交通省補助事業「実務研修会」開催について

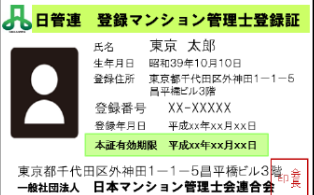
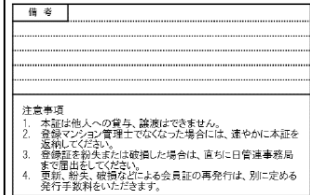
日管連は今年度も10月15日(木)(会場:日本教育会館)を皮切りに、全国で合計8回の表題研修会を開催致します。今年の特徴は初めて外部講師による「実技指導」を取り入れた点で、主として、「傾聴」をテーマに取り上げます。このほか、不全管理組合の立ち上げ支援の実例報告も2例取り上げ、うち1例は当士会会員の酒井昭夫氏が講師を務めます。



## 事務局からのお知らせ

- ☆ 東京都会は、東京都住宅政策審議会マンション部会に専門委員として親泊理事長が、東京都耐震化推進会議に今井章晴会員が参加しています。また東京都の施策に積極的に協力することを方針決定しています。
- ☆ 平成 27 年 10 月 31 日(土)午後 13 時 30 分より、東京都議会議事堂1階「都民ホール」において、東京都マンション再生セミナー(10/1 会員メール参照)が東京都と当士会の共催で開催されます。内容は、廣田信子講師「合意形成力が再生のカギをにぎる」、花牟禮幸隆講師「大規模修繕による資産価値の維持・向上」及び当士会会員田村日出男講師「マンションにおける長期修繕計画の役割」のセミナーと個別相談会です。  
相談員及びスタッフとしてご協力をお願いするとともに多くの会員の参加と、管理組合の役員及び組合員への呼びかけをお願い致します。
- ☆ 第2回一般研修会開催 11月4日(水)(予定)  
テーマ: 「長谷工コミュニティ技術研修センター」見学会  
(初級者向け) 25人規模  
共用部分の設備(防災設備他)
- ☆ 第3回一般研修会開催 11月29日(日)(予定)  
テーマ: 防災・減災「そなエリア」見学及びセミナー  
(36人の団体にてガイド付き)  
(全般向け) 受講者30 人規模
- ☆ 日管連 登録マンション管理士登録証の発行事務手数料が 2,500 円に決定しました。  
登録証の発行は年内を予定し、現在準備中です。

※日管連 マンション管理士登録証のイメージです

＜表＞	＜裏＞
	

## 編集後記

一般社団法人東京都マンション管理士会会報第 1 号を電子(PDF)版にてお届けいたします。  
今後、会報は「電子版」のみの発行となりますので、内容とともにカラーもお楽しみいただけたらと存じます。また、隔月発行を目指してまいりますので、ご期待ください。

東京都マンション管理士会会報  
2015(平成 27)年 10 月 創刊号(通巻第 1 号)

一般社団法人 東京都マンション管理士会  
〒101-0021 東京都千代田区岩本町2-3-8 神田Nビル5階  
TEL:03-5829-9130 FAX:03-5825-4085  
e-mail : jimukyoku@kanrisi.org  
URL : <http://www.kanrisi.org/>